

様式4 一般質問通告（会議規則第61条、運用基準84）

令和 8年2月12日

桑折町議会議長 原 賢 志 様

桑折町議会議員

1番 川村 滋道



一 般 質 問 通 告 書

桑折町議会会議規則第61条第2項により次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 桑折町の教育行政について	<p>1月に実施された「小中学校統合に関する町民説明会」関連について以下の3点を伺う。</p> <p>(1) 睦合説明会で保護者から「複式学級解消まであと5年待たねばならないのか」との意見があった。統合前に醸芳小との統合など早期解決の検討は如何か伺う。</p> <p>(2) 半田の説明会で保護者の方から「義務教育学校を実践している現場の設備見学、保護者や教師のナマの声を聴きたい」との声がある。こうした声にどう対処しようとされるか伺う。</p> <p>(3) 「町民説明会」の4地区の説明会とイコーゼの説明会の参加者数と皆さんの意見をどのように分析評価されているのか伺う。</p>	教育長
2. 義務教育学校設置決定関連について	<p>義務教育学校の政策決定に関連して以下の8点を伺う</p> <p>(1) 10月29日政策決定の秘密会は教育長の提案を各教育委員が議論したと理解して良いのか伺う</p> <p>(2) 10月8日の提言から10月29日までの間に教育委員会の正式な会議なしで29日の秘密会で方針決定された。あり方検討委員会の提言を受け29日の会議では「小学校のみ統合、小中一貫校」の議論はどのようにされたのか伺う。</p> <p>(3) 義務教育学校のデメリットとして「中1ギャップ」の解消が逆に「中1の自覚」を削ぐ可能性があると言われる。この事は協議されたか、されたとしたらどのような協議か伺う。</p> <p>(4) 人間関係の固定化（9年間の閉鎖性）で人間関係がこじれると環境を変える事が難しくなるといわれる。</p>	教育長

様式4 一般質問通告（会議規則第61条、運用基準84）

	<p>この事は協議されたか、されたとしたらどのような協議か伺う。</p> <p>(5) 上級生と下級生の体力・体格差による安全面のリスク管理について、この事は協議されたか、されたとしたらどのような協議か伺う。</p> <p>(6) 教職員の負担と専門性の維持や指導体制、小中学校の文化の違いが問題視されている。この事は協議されたか、されたとしたらどのような協議か伺う。</p> <p>(7) リーダーシップ育成の機会減少が問題視されている。この事は協議されたか、されたとしたらどのような協議か伺う。</p> <p>(8) 統合により学区が広がる。通学に関し協議がされたか、されたとしたらどのような協議か伺う。</p>	
<p>3. 公立藤田総合病院の経営状況について桑折町としての対処について</p>	<p>全国的に病院が無くなる事態が現実化している。伊達地方の重点医療拠点として公立藤田総合病院の安定的な経営改善は地域住民にとっても重要な懸念材料である。関連して以下の3点を伺う</p> <p>(1) 公立藤田総合病院の問題点をどのようにとらえているのか桑折町長としての所見を伺う。</p> <p>(2) 経営改善に向け桑折町としてどのような施策（一般会計負担額の増等）を検討されているのか伺う</p> <p>(3) 病院存続発展の為に住民に向けどのようなメッセージを発しようとしているのか伺う。</p>	<p>町長</p>
<p>4. 本町の農業の将来対策について</p>	<p>本町の農業の将来について、後継者不足や農地の維持管理に困難をきたす事例が考えられる。関連して以下の3点を伺う</p> <p>(1) 「地域計画」策定後の①農地再生・利用集積促進事業②地域計画担い手確保支援事業の進捗状況を伺う</p> <p>(2) 後継者がいない農業従事者の将来対策について①新規就農者の誘致②所有農地の管理や運用（売る、貸す遊休農地対策等）の進捗状況を伺う</p> <p>(3) 本町の農業の維持発展の為に集落農業の考え方（機械の共同利用、作業の委託化、作付けの統一、法人化等の組織化等）を検討されているのか伺う</p>	<p>町長</p>